

イベント等や公共施設の開催（開館等）の判断基準について

●社会・経済機能への影響を最小限としながら、感染拡大防止の効果を最大限にする。

- ①最大の目的は、石巻市内にクラスター（集団感染）を発生させないこと。
- ②感染状況に合わせて（段階に応じて）適切にリスクを判断し緩急をつける。

段階	措置基準	市の対応	見直し基準
レベル1	日本国内で感染者が発生	注意喚起の広報活動を実施	
レベル2	宮城県内で感染者が発生 ⇒疫学調査で追跡可能 (地域限定された数名の発生)	感染予防策の徹底 一定の要件のもとでイベントの実施や公共施設の 開館等を行う。	※宮城県内での感染拡大が3週間見られない場合は一つレベルを下げる。
レベル3	宮城県内で感染者が発生 ⇒疫学調査で追跡不可能 感染源が不明で市中感染の 疑いあり	イベントの中止や公共施設の閉館等の措置 実施又は開館する場合は、一定の要件を配慮した 上で行う。	
レベル4	石巻圏域で感染者が発生 ⇒疫学調査での追跡結果に 関わらない	すべてのイベントの中止や 公共施設の閉館等の措置	
レベル5	石巻圏域で感染者が多数発生した 場合（蔓延期）	すべてのイベントの中止や公共施設の閉館等の措置 医療体制の整備及び調整（石巻保健所に協力・連携）	

※『一定の要件』とは『3密を避ける』ことであり、どのような場合でも不可欠要件となる。（別紙チェックリストで確認すること）

※中止等の継続措置を講じる場合は概ね3週間単位で検討する。